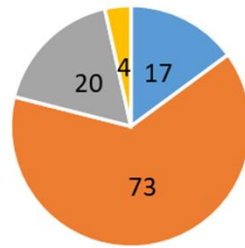


(梨) 県内地域における農業気象災害の傾向

【全体概要】

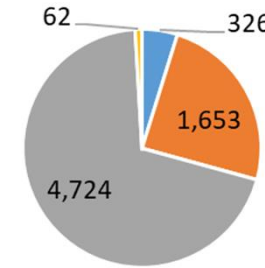
- （図左）梨における農業気象災害の発生件数は、過去30年間合計で114件。台風が17件、降雹・強風・大雨が73件、降霜が20件、降雪が4件となっている。
- （図右）被害金額は、過去30年間合計で6,765百万円。台風が326百万円、降雹・強風・大雨が1,653百万円、降霜が4,724百万円、降雪が62百万円となっている。
- 上記の各災害における被害金額においては、降霜では調査した8品目の中で1番目、降雹・強風・大雨では3番目となっている。

災害種類ごとの件数（件）



■ 1. 台風 ■ 2. 降雹・強風・大雨 ■ 3. 降霜 ■ 4. 降雪 ■ 5. 落雷

災害種類ごとの被害金額（百万円）

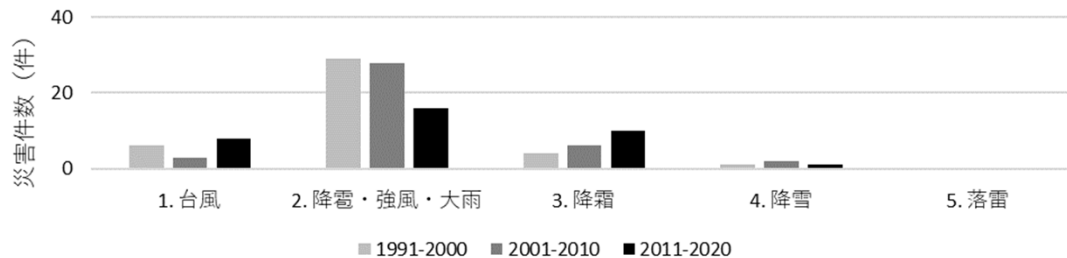


■ 1. 台風 ■ 2. 降雹・強風・大雨 ■ 3. 降霜 ■ 4. 降雪 ■ 5. 落雷

【災害別の10年ごと（1990年代・2000年代・2010年代）の傾向】

- （図左）災害件数について。年代順に、台風は、6件、3件、8件。降雹・強風・大雨は、29件、28件、16件。降霜は、4件、6件、10件。降雪は1件、2件、1件。
- （図右の1）台風による被害金額は、1990年代が最も大きく266百万円、2000代は11百万円。2010年代は49百万円。
- （図右の2）降雹・強風・大雨による被害金額は、1990年代が最も大きく1,186百万円、2000年代は433百万円。2010年代は35百万円。
- （図右の3, 4）降霜による被害金額は、2010年代が最も大きく3,269百万円、1990年代は216百万円。2000年代は1,240百万円。降雪では、2000年代の62百万円のみ。
- 晩霜害の増加による被害の拡大が懸念される*2。また、大雨の強度や頻度も増加傾向が確認されており*1、被害の拡大が懸念される。

災害種類ごとの件数 10年ごとの変化



災害種類ごとの被害金額 10年ごとの変化

